



会長 小倉 一夫

## 《 令和3年度の終わりに当たって 》

今回はこの1年間の活動を簡単に振り返ってみます。

**定期総会**は4月に規模を縮小して開催し、新旧年度の活動報告や決算、同計画や予算などを皆さんに報告することができました。**家事支援事業**や**相談室部会**ではほぼ通年活動ができました。**高齢者交流会**が約2年ぶりに各小学校区で1回ずつ開催され、参加者が久しぶりの出会いを楽しみました。**サロン委員会**では以前から考えていた他地区のサロン活動を研修しました。**託児支援**は幼稚園への支援が1回のみとなりましたが、「昔のあそび子ども広場」では2名の小学生がけん玉で難易度の高い3段を取得するなど明るいニュースも生まれました。「初生なかよし会」はコロナの感染防止のため会場の変更もあり、活動が縮小しています。「地区社協だより」は**広報部会**の活動により計画通り3回発行の見込みです。



コロナの感染に対して「正しく恐れ」、「これまでの日常」を取り戻す中で私たちの活動も新年度を迎えたいと思います。皆さんの新年度の活躍を期待します。

主催：浜松市・浜松市社会福祉協議会

## 令和3年度 生活支援フォーラム

令和4年2月15日(火) 会場：浜松市勤労会館Uホール

【基調講演】講師：ファシリテーター 鈴木 まり子 氏

【パネルディスカッション】コーディネーター：鈴木 まり子 氏

【活動報告】「家事支援を通じた地域の支え合いづくり」 報告者：三方原地区社協 小倉 一夫 氏  
 「地域カフェを通じた地域のつながりづくり」 報告者：神久呂地区社協 木俣たか子氏  
 「買い物困難者を救う！移動スーパー」 報告者：(株)遠鉄ストア 澤井 康師 氏

## 神久呂地区社協「地域カフェを通じた地域のつながりづくり」の活動報告を聴いて

神久呂地区では、「居場所づくり」「おしゃべりの場の提供」を目指して3か所で「地域カフェ」を開催しています。それぞれの地域の実情に応じて、設立・運営されてきています。私達が実施している「しあわせカフェ三方原(ケアホーム三方原:東三方町)」は、種をまき、芽が出てきた段階です。今後、どのように生長させ、どんな花を咲かせるのか楽しみです。



東三方町民生児童委員 疋田 和俊

令和4年度 定期総会開催  
のお知らせ

日時：令和4年4月23日(土曜日) 13:30~15:00

会場：三方原協働センター 1階 ホール

## 〜〜 本号の内容 〜

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1面 ▶ 三方原地区社協 会長挨拶     | 3面 ▶ 初生・豊岡・三方原小学校区<br>ふれあい交流会 |
| 1面 ▶ 令和3年度生活支援フォーラム   |                               |
| 1面 ▶ 令和4年度定期総会開催のお知らせ | 3面 ▶ LINEの勉強会                 |
| 1面 ▶ 本号の内容            | 4面 ▶ 子育て支援部会の活動               |
| 2面 ▶ 伊平ふれあいサロン見学と懇談会  | 4面 ▶ 編集後記                     |

三方原地区社協  
QRコード



# ふれあい交流会 福祉交流部会の活動

令和3年10月14日(木)  
会場:初生公会堂  
参加者:72名  
(45名/スタッフ27名)

## 初生小校区

みんなで歌おう  
懐かしの歌を!



健康長寿に  
ロコモ体操!



## 豊岡小校区

みんなで歌おう  
大きな声で!

令和3年10月28日(木)  
会場:百園会館  
参加者:48名  
(17名/スタッフ31名)



筋力強化に  
ロコモ体操!



## 三方原小校区



ロコモ体操で若返り!

令和3年11月11日(木)  
会場:三方原協働センター  
参加者:38名  
(15名/スタッフ23名)



「うさぎとかめ」を  
歌いながら感染予防  
手洗いを指導する包  
括支援センター職員

ミニ講座「コロナ感染防止」について



## 高齢者の皆さんと《LINE》でつながろう!

### LINE 勉強会



最近では高齢者の方々でもスマホを持っている方が増えていますが、「電話とメールだけ」と言う方がほとんどのようです。一方、新型コロナウイルス感染防止や業務の効率化と言う点から、スマホを活用した情報のやり取りが推奨されてきています。このような中で、福祉交流部会としては、「LINE」での連絡が出来るようにと進めています。取り敢えずは部会メンバーの勉強から始めており、9/28(火)に第一回を、第二回目は12/7(火)に富永厚平当地区社協副会長の指導の下で17名が勉強しました。また、R4年は第三回目として1/21(金)に参加者12名で、第四回目は2/28(月)講師3名、参加者8名で開催しました。



# 子育て支援部会の活動



昔の遊び子ども広場を、子育て支援部会の活動として始めたのは、平成18年8月ですので16年になります。けん玉指導を中心に活動して来ました。日本けん玉協会の規定により、五級の合格者に認定証を授与するようにしました。五級は「飛行機」という技ができなくてはなりません。結構ハードルは高いのですが、この16年間で認定証は600枚を超えました。しかし、その中で段位はわずか40枚です。そのうち準初段が26枚ですので、初段以上は極少数です。まして、三段ともなると10年前に六年生男子が獲得して以来です。二年生の色川陽花さんと五年生の内崎紗楊さんの合格は正に快挙です。しかも、四段の資格に必要な**タイム競技 (B)** の60秒も既にクリアしています。



前:子育て支援部会長、元:小学校校長 樽木 昭

色川陽花さん  
聖隷クリストファー小2年生



けん玉



三段位  
十年ぶりの快挙!

**タイム競技 (B)** というのは、大変高度な技、例えば「一回転飛行機」のように空中で一回転させて剣先を穴に入れるような技、十種目を暗記して時間内に成功させるものです。ほとんどノーミスでなければとてもクリアできません。

内崎紗楊さん  
聖隷クリストファー小5年生



## 「昔のあそび 子ども広場」の皆さん!ハイポーズ!



“もしかめ” 1000回に挑戦!



2人で練習中

## 豊岡幼稚園 託児支援



先日、久しぶりに、豊岡幼稚園へ託児支援に行って来ました。8名のお子様を6人の支援員で託児をしました。2~3才の未就園児で、ほとんどの子が馴れた場所なので、早々に一人遊びを始めていました。私たちはその様子を見守ったり、仲間に入れてもらい楽しい一時を過ごしました。時折、ハプニングもありますが、安全に配慮して「預けた保護者の皆さんが安心して行事に参加して頂けたらいいな」と思い活動をしています。託児支援に協力して頂ける方をいつでも募集しております。よろしくお願い致します。

初生・三方原地区 主任児童委員 夏目 悦子



## 編集後記

平成17年に101号が創刊され151号に到達、今後もより一層充実した紙面を創り上げてまいります。さて、コロナウイルスも新しい株に変化して収束の兆しが見えません。望みと言えば治療薬が少し出てきている。ある医師が次のような事を言っている『今迄は素手で戦ってきた、これからは武器を持って戦える』頼もしい言葉である。多くの治療薬が出ることを期待する。

~広報部会~ 荒井 昭司